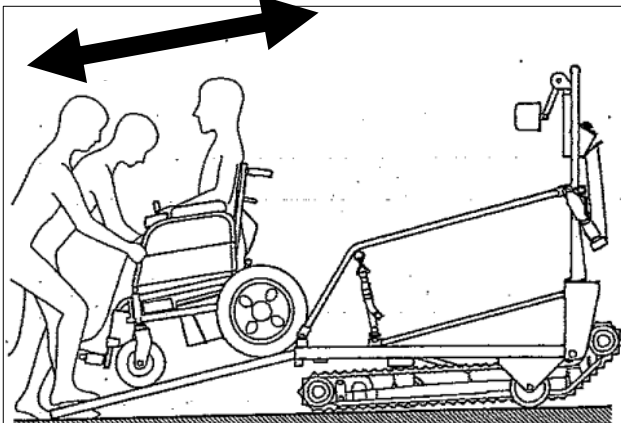
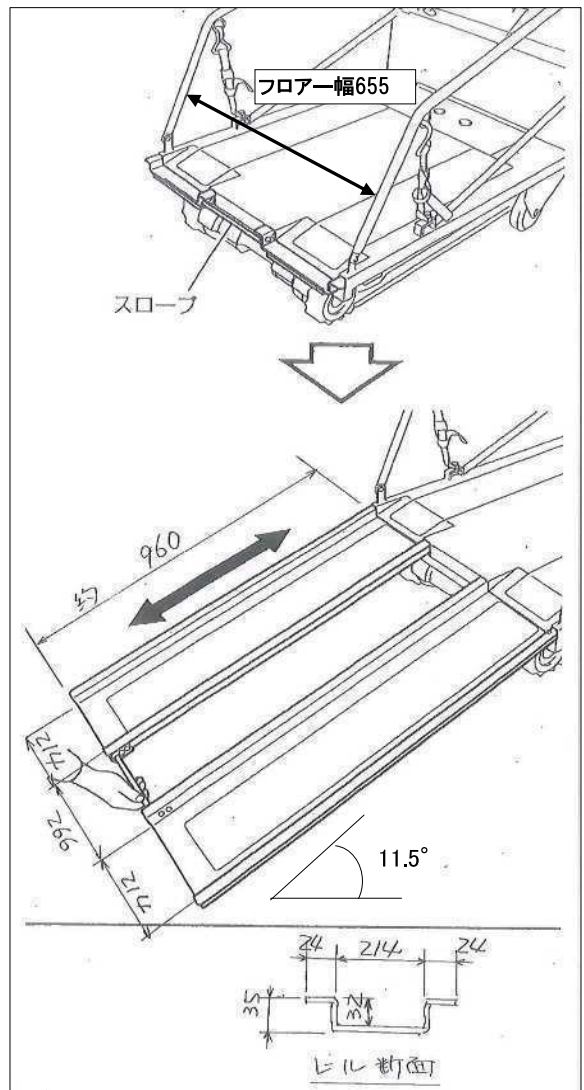


ステアシップ&車いす 適合確認資料

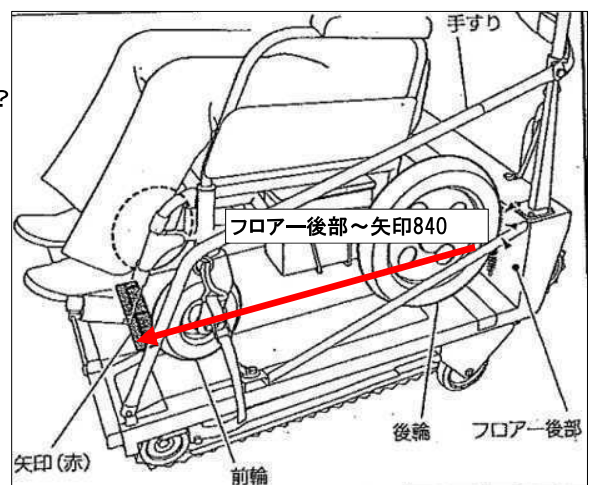
- ☐ レールの傾斜(角度約 11.5°)を車いすが上り下りできるか？
- ☐ スロープのレール溝に車いす車輪が合うか？
- ☐ フロアー幅655mm に車いすが入るか？
- ☐ 車いすの総重量が200kg以下であるか？



※レール溝に車いすの車輪幅があっても、スロープ登りはじめに、転倒防止バーなどがレールに干渉してしまうケースがあるので注意。

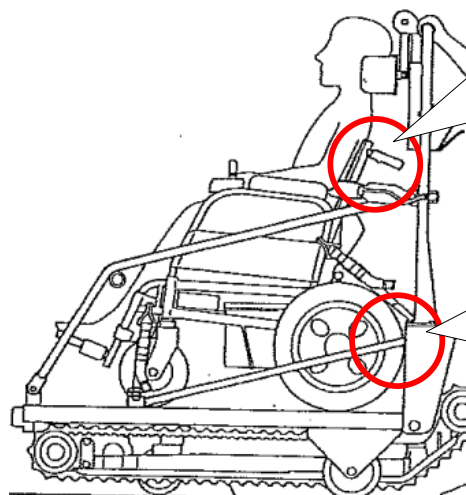


- ☐ 車いすの前輪が矢印の内側(フロアー後部～矢印840mm)に入るか？
- ☐ 車いす後輪がフロアー後部に当たるか？



ステアシップ&車いす 不適合事例

3.1
3.1.1
3.1.2



車いすの押手(ハンドル)やヘッドレストがパネルに当たり、後輪タイヤとフロア後部に隙間ができる。

→不適合！



酸素ボンベ掛けや転倒防止バーが、フロア後部にあたり、後輪タイヤとフロア後部に隙間ができる。

→不適合！

